



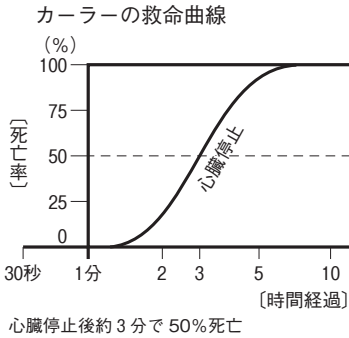
救命の連鎖

「AEDによる救命処置で一命を取り留めた」というニュースを目や耳にしたことがありますか。

救命専門医M・カーラーの救命曲線（左表参照）によると、心臓停止の傷病者を三分間放置したときの死亡率は五十割になります。

このことから、次の四つの行動を速やかに行うことが、命を救う重要なポイントとなります。

- ① 早い通報
 - ② 早い心肺蘇生
 - ③ 早いAEDによる除細動
 - ④ 早い医療処置
- この四つの行動は「救命の連鎖」(チェイン・オブ・サバイバルChain of survival)と呼ばれ、連続して行うことが大切です。



AEDとは？

Automated External Defibrillator (自動体外式除細動器) と訳されています(写真下)。

電源を入れると音声で操作方法が指示されます。付属の電極パッドを傷病者に張ると自動的に心電図を解析し、除細動が必要な場合にのみ電気ショックを加える仕組みで、安全・確実に除細動が行えます。

除細動の必要性

心筋梗塞などにより突然倒れたときは、心臓が不規則に震え全身に血液を送り出すことができないう状態(心室細動)となるため、放置すると死に至ります。

このようなときは、一刻も早く心臓に電気ショックを加え細動を取り除く(除細動)ことが最も有効な処置です。

心室細動から除細動までの時間が一分遅れるごとに生存退院率(※)が七割低下するといわれているため、早期に除細動を行う必要があります。



○AEDを設置している中央区内公共施設 (平成19年7月31日現在)

設置場所	住所	設置場所	住所
札幌市役所本庁舎	北1西2	旭丘高等学校	旭ヶ丘6
中央区役所	南3西11	星園高等学校	南8西2
中央健康づくりセンター	南3西11	豊水すすきの駅	地下鉄東豊線
中央区体育館	大通東5	バスセンター前駅	地下鉄東西線
円山総合競技場	宮ヶ丘3	西11丁目駅	地下鉄東西線
中島体育センター	中島公園1	西18丁目駅	地下鉄東西線
大倉山ジャンプ競技場	宮の森1274	円山公園駅	地下鉄東西線
中央卸売市場	北12西20	西28丁目駅	地下鉄東西線
教育文化会館	北1西13	幌平橋駅	地下鉄南北線
コンサートホールKitara	中島公園1-15	中島公園駅	地下鉄南北線
市民ギャラリー	南2東6	すすきの駅	地下鉄南北線
札幌市資料館	大通西13	大通駅(2カ所)	駅コンコース
日新小学校	北8西25	さっぽろ駅(2カ所)	駅コンコース
宮の森小学校	宮の森4-6	電車事業所	南21西16
大倉山小学校	宮の森3-13	豊平館	中島公園1-20
三角山小学校	宮の森4-11	養護老人ホーム 長生園	大通西19
中島中学校	南12西7	中央消防署	南4西10
啓明中学校	南9西22	桑園出張所	北4西22
柏中学校	南21西5	大通出張所	大通東5
向陵中学校	北4西28	豊水出張所	南9西5
伏見中学校	南16西17	幌西出張所	南11西21
中央中学校	北4東3	山鼻出張所	南23西10
宮の森中学校	宮の森1-16	宮の森出張所	宮の森2-11
山鼻中学校	南23西13	大通公園管理事務所	大通西7
中央幼稚園	北2西11	円山公園管理事務所	宮ヶ丘3



AEDで人命救助

8月7日(火)中央区内のスポーツクラブのプールで、運動をしていた60歳代の男性が心肺停止になり、同クラブのインストラクター2人が、AEDを使用した救命処置を行いました。

このクラブに対し、今回の救命処置と日ごろの応急救護の取り組みについて、8月22日(水)中央消防署(前田實署長)より感謝状の贈呈がありました。



▲支店長(中央)と救命処置を行ったインストラクター(両端)

※生存退院率・・・心室細動の状態に陥った人が生存して退院する確率